

第12期（令和2年4月1日～令和3年3月31日）決算の概要

株式会社地域経済活性化支援機構

株式会社地域経済活性化支援機構は、令和3年6月24日、定時株主総会を行い、第12期事業年度の決算を報告しました。概要は以下のとおりです。

- 1 第12期事業年度は、支援決定、買取決定等、出資決定は実施いたしませんでした。また、1件の処分決定を実施し、2件の再生支援を完了しております。
 - ・処分決定1件の内訳
（医）清風会等
 - ・再生支援完了2件の内訳
宮崎カーフェリー(株)、（医）恵愛会
（注）上記は、全て支援決定時点の社名で表示しております。
- 2 貸借対照表の主なものとしては、資産の部の現預金として247億円、有価証券（譲渡性預金等）として203億円、貸出金として3.8億円、営業投資有価証券として42億円、関係会社株式として18億円となりました。負債の部は退職給付引当金として8億円、純資産の部は資本金として131億円、利益剰余金として491億円となりました。
- 3 損益計算書の主なものとしては、営業収益（投資事業有限責任組合収益、株式売却益、支援決定手数料等）として26億円、営業費用（デューデリジェンス費用、人件費及び地代家賃等）として40億円、経常利益は▲14億円、当期純利益は▲5.7億円となりました。

以上